

# electro-harmonix

## SUPER SWITCHER

### Programmable Effects Hub

システム全体のコントロールを可能にするフル機能のプログラマブル・エフェクトハブ、Super Switcherをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

Super Switcherは、シンプルなエフェクトループ・スイッチャーとして、または複合的なエフェクトループのプリセットをプログラムするスイッチャーとしてもご使用いただけます。

また、他のデバイスのタップテンポコントロール、2系統のコントロールアウト、そして様々なMIDIデバイスを制御するMIDI端子などを備えており、

クラシックなペダルのセットアップでは成し得ないようなスタジオスタイルのエフェクトプログラミングを実現してトーンシェイピングの新たな可能性を開きます。

もうペダルボードを前にしてタップダンスを踊る必要はありません。

**注意：** Super SwitcherにはElectro-Harmonix 9.6DC-200mAアダプターが付属します。Super Switcherの消費電流は9VDCセンターマイナス/150mAです。間違ったアダプターを使用すると故障の原因となり、保証対象外となりますのでご注意ください。10.5VDC以上の電圧は入力しないでください。

## 特徴

- ・ プログラマブル・ペダルスイッチャー
- ・ メカニカルリレー・スイッチングを採用したトゥルーバイパス回路
- ・ 8ループ (6モノラルループ & 2ステレオループ)
- ・ 8プリセット × 16バンク
- ・ MIDI IN/OUT
- ・ インサート・ループ × 1
- ・ ループのダイレクトコントロールを可能にする2つのインスタント・アクセスモード
- ・ BOOST機能を搭載したステレオアウトプット
- ・ 外部デバイスのタップテンポコントロールが可能なTAPスイッチ/アウト端子
- ・ チューナーアウト
- ・ コントロール端子 × 2

## - 目次 -

スペック	2
コントロールと接続端子	3
インプット/アウトプットと SEND/リターン	3
イルミネートボタン	4
フットスイッチとLED	4
BOOSTとVALUEノブ	5
プリセットモード	6
インスタント・アクセスモード	7
コントロール機能	8
MIDIコントロール	9
MIDIレシーブ・メッセージチャート	11
セットアップメニュー	12
ファクトリーリセット	15

## スペック

---

- ・ インプット・インピーダンス: 2M $\Omega$  (バッファード もしくは ブーストON)
- ・ アウトプットインピーダンス: 470 $\Omega$  (バッファードON)
- ・ アウトプットインピーダンス: 1K $\Omega$  (ブーストON)
- ・ 消費電流値: 150mA
- ・ 最大入力レベル: +11dB
- ・ バイパス方式: メカニカルリレー・トゥルーバイパス

## コントロールと接続端子

---

### インプット/アウトプット、SEND/リターン端子

Super Switcherは切替可能な8つのループと1つのインサートループ、モノ・インプット、ステレオアウトプットを備えています。

**モノラル・インプット:**ギターやその他の楽器を接続します。

**ステレオ・アウトプット:**OUT L/Rジャックとアンプやその他のエフェクター、ミキサー等に接続します。モノラルの信号経路を構成する場合は、Lチャンネルの使用を推奨します。

**モノラル・エフェクトループ:**ループがONの時、L1～6のボタンが点灯します。

- ・ 1～6のエフェクトループはシリーズ(直列)のモノラル・ループとして配置されています。
- ループ1～6はL1～6のLEDボタンと連動しています。LEDボタンが点灯している場合、該当するループがアクティブになり、各ループのSEND/リターンジャックが有効になります。
- ・ **NOTE:**ループをアクティブにしてもプラグが接続されていない場合、信号が遮断されるため、OUT端子からサウンドが出力されなくなります。

**インサートループ:**ループ5とループ6の間に配置されている常時ONのループ端子です。

- ・ シリーズのインサート・ループはループ5とループ6の間に配置されています。
- ・ インサート・ループのSEND/リターン端子に何も接続されていない場合、インサート・ループはバイパスされます。
- ・ インサート・ループにエフェクターを接続した場合、信号は常時エフェクトを経由します。
- ・ 特定のエフェクトをマニュアル操作するのに最適です。
- ・ ボリュームペダルなどの常時ONとなるエフェクトに最適です。
- ・ インサート・ループはマスター・バイパス時もアクティブとなります。

**ステレオ・エフェクトループ 7-8:**L7、L8ボタンが点灯している時、アクティブになります。

- ・ ステレオループのループ7とループ8は直列に配置されています。どちらか一方のLEDが点灯している場合、対応しているループがアクティブになります。
- ・ ループ7はモノラル・SENDジャックです。
- ・ ループ7はセパレートタイプのL/Rリターンジャックです。
- ・ ループ8はセパレートタイプのL/RSENDジャックです。
- ・ ループ8はセパレートタイプのL/Rリターンジャックです。
- ・ ループ7もしくはループ8をモノラルで使用する場合はLチャンネルの使用を推奨します。

**バイパススイッチング:**アナログ式のメカニカルリレーを採用したバイパス方式です。

・追加機能(バッファやブーストなど)を使用していない状態では、Super Switcherはメカニカルリレーを採用したトゥルーバイパス方式です。

**マスターバイパス:**Super SwitcherのCTRL 1フットスイッチはマスターバイパスの操作を割り当てられます。マスターバイパスでは、インプットとOUT L/R端子を直結します。ループ5とループ6の間に配置されたインサート・ループはマスターバイパス時もアクティブです。

#### - イルミネートボタン (L1~L8、PC、CC)-

##### **L1 - 8 (Loop1 - Loop8):**

- ・ L1~8のイルミネートボタンは該当するループのON/OFFのコントロールとステータスを表示します。
- ・ イルミネートボタンを押し、ボタンが点灯すると該当するループがONになります。

##### **PCとCCボタン:** MIDIプログラムチェンジとコントロールチェンジ

- ・ PCとCCボタンはSuper SwitcherのMIDIメッセージの送信ステータスを示します。
- ・ PCボタンが点灯している場合、Super Switcherは設定したプログラムチェンジ・メッセージを送信します。
- ・ CCボタンが点灯している場合、Super Switcherは設定したコントロールチェンジ・メッセージを送信します。
- ・ PC/CCボタンはMIDIメッセージの変更にも使用します。

#### - フットスイッチとLED -

##### **フットスイッチ 1-8:**

- ・ フットスイッチ1~8は現在選択しているバンクのプリセット1~8のON/OFFを切り替えます。
- ・ IAとIA2のインスタントアクセスモードでは、フットスイッチ1~8は該当するループのON/OFFステータスを切り替えます。

##### **BANK UP と BANK DOWNフットスイッチ:**

- ・ BANK UPとBANK DOWNフットスイッチはプリセットバンクのアップ/ダウンをコントロールします。8プリセットを1バンクとし、最大16バンクまで選択できます。

##### **PRESETフットスイッチ:**

- ・ PRESETフットスイッチは通常のプリセットモードとインスタント・アクセスモードと呼ばれるマニュアルモードを切り替えます。

### **TAP フットスイッチ:**

- ・ TAPフットスイッチを2回以上押すと、Super SwitcherのBPMの設定を変更できます。
- ・ TAPフットスイッチはTAPジャックから出力されるテンポシグナルもコントロールします。

### **TUNERフットスイッチ:**

- ・ TUNERフットスイッチを押すと、Super SwitcherのINジャックに入力された信号はTUNERジャックに直接送られます。
- ・ TUNERがアクティブの場合、Super Switcherの各ループとOUTPUT端子はミュートされます。

### **BOOSTフットスイッチ:**

- ・ BOOSTフットスイッチはステレオアウトのブーストのON/OFFを切り替えます。
- ・ BOOSTの回路はループ8の後に配置されています。

### **CTRL 1フットスイッチ:**

- ・ CTRL 1フットスイッチはアンプのチャンネル切り替えやエフェクトのリモートコントロールに使用できます。
- ・ ノーマリー・オープンもしくはノーマリークローズのいずれかに設定できます。
- ・ モーメンタリーもしくはラッチングのいずれかに設定できます。
- ・ マスターバイパス・ボタンの割り当てが可能です。

### **CTRL 2フットスイッチ:**

- ・ CTRL 2フットスイッチはアンプのチャンネル切り替えやエフェクトのリモートコントロールに使用できます。
- ・ ノーマリー・オープンもしくはノーマリークローズのいずれかに設定できます。
- ・ モーメンタリーもしくはラッチングのいずれかに設定できます。

## **- BOOSTとVALUEノブ -**

### **BOOSTノブ:**

- ・ BOOSTノブはBOOST機能の出力レベルをコントロールします。
- ・ 反時計回りに回しきった場合、ユニティゲインとなります。BOOSTノブを回すにつれ、ボリュームがブーストされます。
- ・ BOOST回路の最大ゲインは+20dBです。

### **VALUEロータリー・エンコーダーノブ:**

- ・ VALUEノブはプッシュボタンとしても使用可能なロータリー・エンコーダーです。Super Switcherのメニュー内の切り替えとエディットに使用します。
- ・ その他BPMやバンクの切り替えなどの変更に使用します。

## プリセットモード

---

### プリセットの呼び出し

プリセットモードはSuper Switcherのデフォルトメインモードです。

プリセットモード時にPRESETフットスイッチLEDが点灯し、ディスプレイには現在選択しているバンクナンバーが表示されます。

プリセットモード時、1～8の各フットスイッチは現在選択しているバンクのプリセット1～8を呼び出します。

### バンクの選択

BANK UP/BANK DOWNフットスイッチを押すとバンクを切り替えられます。VALUEエンコーダーを回しても同様にバンクを変更することができます。バンク変更時、ディスプレイにはバンクナンバーが点滅表示されます。選択した新しいバンクは、VALUEエンコーダーを押すとプリセットが選択されないままロードされます。バンクナンバーが点滅している間にフットスイッチ1～8を押せば新しいバンクとプリセットがロードされ、プリセットをロードするとディスプレイの点滅が止まります。

新しいプリセットを選択せず、選択していたバンクに戻った場合もディスプレイの点滅は止まります。

### プリセットの編集とセーブ

選択中のプリセットで行われた編集は、フットスイッチ1～8でプリセットを切り替えたときの状態で自動的にセーブされます。

プリセットを呼び出した際、イルミネートボタンを押して各グループとMIDIメッセージのON/OFFを設定します。

BOOSTやCTRL 1/2などのコントロールファンクションもプリセットごとにセーブが可能です。

## インスタント・アクセスモード

---

### インスタント・アクセスモード 1

インスタント・アクセスモード1は、選択しているプリセットの設定をリアルタイムで変更するモードです。

**インスタント・アクセスモード 1の呼び出し:**プリセットがアクティブになっているときにPRESETスイッチを押すと、LEDが消灯してインスタント・アクセスモードに切り替わりディスプレイには「IA」と表示されます。フットスイッチ1～8のLEDとそれぞれに該当するイルミネートボタンは連動して切り替わります。例えば、プリセット01.1でループ4と6がONの場合、インスタント・アクセスモードに切り替えるとフットスイッチ4と6のLEDも点灯します。フットスイッチ1のLEDは、エフェクトループ1がアクティブではないので消灯します。

**内容の変更:**インスタント・アクセスモードでは、選択しているプリセットのエフェクトのON/OFFの切替を素早く行うことが可能です。フットスイッチかイルミネートボタンを押すだけで該当のループのON/OFFが切り替わります。

**変更のセーブ:**インスタント・アクセスモードで行ったプリセットの変更をセーブするには、ディスプレイの「IA」の表示が2秒ほど点滅するまでPRESETフットスイッチを長押しします。セーブを行わずにインスタント・アクセスモードから離脱した場合、変更内容は全て失われます。

**インスタント・アクセスモード1からの離脱:**プリセットモードに戻る場合はPRESETフットスイッチを押します。インスタント・アクセスモード時に行った編集が保存されているかどうかに応じて、編集前のプリセットもしくはセーブした新しいプリセットのどちらかがリコールされます。

### インスタント・アクセスモード 2

プリセットを選択していない状態でPRESETフットスイッチを押すと、セカンドインスタント・アクセスモード(IA2)に切り替わりディスプレイに「IA2」と表示されます。IA2モードで行われた変更は自動的にIA2プリセットにセーブされます。IA2モードは様々なバンクからプリセットを選択しない状態でリコールすることのできる唯一のプリセットです。モードを終了するには、PRESETフットスイッチを押してください。

## コントロール機能

---

### BOOST (ブースト)

Super Switcherは、ループ8の後段にあたるシグナルチェーンのアウトプットの位置にクリーンブースト機能を搭載しています。ブーストはステレオアウトのL/Rともに有効になります。(ブースト機能を使用してもステレオシグナルがモノラルシグナルになることはありません。)ブースト機能はBOOSTスイッチを押す事でON/OFFを切り替えます。ブースト機能のON/OFFはプリセット毎にセーブできますが、ブーストゲインの量はBOOSTノブを回して調整します。

※BOOSTノブの設定はプリセットにセーブできません。

### CTRL 1 & CTRL 2 (コントロール1/2)

一般的なスイッチングに使用できる2系統のコントロール端子を搭載しています。アンプのチャンネル切替や、リバース、トレモロのON/OFF、エフェクターのパラメーター切替等に使用することができます。コントロール機能はノーマリー・オープンもしくはノーマリー・クローズのいずれかで設定が可能です。動作方式もラッチングもしくはモーメンタリーのいずれかを選択できます。CTRL 1はSuper Switcherのループを一括でバイパスするマスター・バイパスとして設定することが可能です。

コントロール機能のON/OFFはCTRL 1/2を押す事で切り替わります。コントロール機能はモードにかかわらずいつでも使用が可能です。コントロール機能のステータスはプリセット毎にセーブできます。また、プリセット毎ではなく、グローバルファンクションとして設定することも可能です。詳細はセットアップメニューをご覧ください。

### TAPフットスイッチ & アウトプット

Super Switcherはタップテンポ用のアウトプットを搭載しています。この出力は、設定に基づいてさまざまな信号を送信します。詳細はSETUP MENUをご覧ください。

TAPの設定をONにした場合、Super SwitcherはVALUEノブもしくはTAPフットスイッチで設定されたBPMを自動的に送信します。新しいBPMが入力されるまで待機状態となり、4分音符をベースとしたタップパルス信号をTAPアウトから出力します。MIDIクロックを受信している場合は、MIDIクロックと同期したテンポシグナルを出力します。

TAPの設定をOFFにした場合、マニュアル式のタップ・テンポスイッチのようにTAPフットスイッチを押すと同時にTAPアウトから信号が出力されます。



## MIDIコントロール

---

### プログラムチェンジ(PC)・メッセージ

Super Switcherでは、プリセットの変更時にMIDIプログラムチェンジ(PC)・メッセージの送信が可能です。プリセット毎に1つ、もしくはすべてのMIDIチャンネル(OMNI)に対し、設定したMIDIプログラムチェンジ・メッセージの送信が可能です。

#### プログラムチェンジ・メッセージのON:

- 必要なプリセットをリコールし、PCボタンを押す事で選択したプリセットのプログラムチェンジ・メッセージのON/OFFを設定します。PCボタンが点灯している場合、プリセットのプログラムチェンジ・メッセージは有効になっているため、プリセットをリコールする度にMIDI OUT端子からプログラムチェンジ・メッセージが送信されます。

#### プログラムチェンジ・メッセージとMIDIチャンネルの変更:

- プリセットのプログラムチェンジ・ナンバーを有効にするにはPCボタンを長押しします。PCボタンが点滅を始め、ディスプレイには「PCN」と表示されます。
- PCNは送信するプログラムチェンジ・メッセージを表します。VALUEノブを回すとプログラムチェンジ・メッセージのMIDIチャンネルを表す「ChL」が表示されます。
- 「PCN」が表示されたらVALUEノブを押すと、ディスプレイが3ケタのデジタル表示に切り替わります。
- プログラムチェンジ・ナンバーを000~127の中から設定します。
- 再びVALUEノブを押すとPCNの表示に戻ります。
- 表示をChLに切り替え、VALUEノブを押します。
- MIDIチャンネルを選択します。チャンネルは1~16と全てのチャンネルにメッセージを送信するOMNI「ON」から選択します。
- VALUEノブを長押しするとプリセットモードに戻ります。

### コントロールチェンジ・メッセージ

Super Switcherは前述のプログラムチェンジ・ナンバーの他、MIDIコントロールチェンジ(CC)・メッセージ(別名コンティニュアスコントロール・メッセージ)の送信が可能です。プリセット毎に1つ、もしくはすべてのMIDIチャンネル(OMNI)に対し、設定したMIDIコントロールチェンジ・メッセージの送信が可能です。

## コントロールチェンジ・メッセージのON：

- プリセットを選択し、CCボタンを押す事でコントロールチェンジ・メッセージのON/OFFを設定します。CCボタンが点灯している場合はコントロールチェンジ・メッセージはONになり、設定したプリセットをリコールする度にコントロールチェンジ・メッセージが送信されます。

## コントロールチェンジ・メッセージとMIDIチャンネルの変更

- プリセットのコントロールチェンジ・ナンバーを設定するにはCCボタンを長押しします。CCボタンが点滅を始め、ディスプレイには「CCN」と表示されます。
- CCNの表示は送信するコントロールチェンジ・ナンバーを設定します。他にもコントロールチェンジ・バリューを設定する「CCU」、送信するMIDIチャンネルを設定する「ChL」をVALUEノブで選択できます。
- 「CCN」が表示されたら、VALUEノブを押します。ディスプレイが3ケタのデジタル表示に切り替わります。
- コントロールチェンジ・ナンバーを000～127の中から設定します。
- 再びVALUEノブを押すとCCNの表示に戻ります。
- VALUEノブを回してディスプレイに「CCU」と表示させます。VALUEノブを押してコントロールチェンジ・メッセージのバリュー値を000～127の中から編集します。
- 再びVALUEノブを押すとCCNの表示に戻ります
- MIDIチャンネルを選択します。チャンネルは1～16と全てのチャンネルにメッセージを送信するOMNI「ONI」です。
- VALUEノブを長押しするとプリセットモードに戻ります。

## MIDI レシーブ

Super Switcherを他のMIDIデバイスでコントロールすることも可能です。詳細はセットアップメニューをご覧ください。MIDIレシーブチャンネル、MIDI ThruとMIDIクロックのON/OFFはセットアップメニューから変更可能です。

次ページのリストはMIDI INで受信したMIDIメッセージに対応するプログラムチェンジ・メッセージとコントロールチェンジ・メッセージです。

**プログラムチェンジ・メッセージ：**プログラムチェンジ・メッセージを使用してプリセットをロードします。例えばプリセット03.1(バンク3のプリセット1)をロードする場合はPCナンバー16を送信してください。

**コントロールチェンジ・メッセージ：**コントロールチェンジ・メッセージを使用してSuper Switcherの機能をコントロールします。CCバリュー0～63はOFFメッセージ、64～127はONメッセージです。同じボタンを押す度にON/OFFが切り替わる設定をお勧めします。

## PCレシーブ・メッセージ

PCナンバー	プリセット
0	01.1
1	01.2
2	01.3
...	...
8	02.1
9	02.2
...	...
126	16.7
127	16.8

## CCレシーブ・メッセージ

CCナンバー	機能
102	Loop 1
103	Loop 2
104	Loop 3
105	Loop 4
106	Loop 5
107	Loop 6
109	Loop 7
108	Loop 8
110	Boost
111	Tuner
112	Control 1
113	Control 2

# セットアップメニュー

---

## グローバルセッティング

Super Switcherは、非常に高いフレキシビリティを実現するための多くのグローバル・セッティングを搭載しています。下記手順に従ってグローバル・セッティングメニューにアクセスします。

### グローバルセッティング・メニューへのアクセスと操作方法

- プリセットモードになっていることを確認します。ディスプレイに「IA」や「IA2」と表示されていないことを確認してください。もし表示されている場合はPRESETフットスイッチを押してください。
- プリセットはロードしない状態で待機します。例えば、バンク1の場合はディスプレイに“01\_”と表示された状態にします。
- VALUEノブを2秒程度長押し、ディスプレイに“bFr”と表示させます。
- グローバル・セッティングメニューに切り替わった状態を示します。
- VALUEノブを回すとbFr、bPn、tAPといったメニューが順番にスクロールします。
- VALUEノブを押す事で選択したメニュー内への切り替えや離脱を行います。
- VALUEノブを回す事で設定値を変更します。VALUEノブを押すとメニューの最初に戻ります。

### バッファセッティング (bFr):

- bFrはインプットバッファのステータスを設定します。グローバル・セッティングのため、プリセット毎の設定は行えません。インプットバッファはSuper Switcherのループやアンプと接続する際に、長いケーブルを使用する場合に有効です。
- VALUEノブを押してbFrメニューに入り、ノブを回してON/OFFの設定を行います。
- VALUEノブを押して戻り、ノブを回して「bPn」に切り替えます。

### BPMセッティング (bPN):

- bPnはBPMの設定を全てのプリセット共通、もしくはプリセット毎に適用にするかを設定します。
- VALUEノブを押してBPMメニューに入ります。ノブを回してLOC、GLOのいずれかを選択します。
- LOCはプリセット毎にBPMを設定します。GLOはSuper Switcher全体のBPMを設定します。
- VALUEノブを押して戻り、ノブを回して「tAP」に切り替えます。

### **TAPセッティング (tAP):**

- tAPをONに設定した場合、Super Switcherは設定したBPMや受信したMIDIクロックを基にしたテンポ・シグナルを自動的にTAPアウトジャックから出力します。tAPをOFFに設定した場合はTAPフットスイッチを押したタイミングに合わせてTAPアウトからシグナルが出力されます。
- VALUEノブを押してTAPアウトのステータスを設定します。VALUEノブを回してON/OFFを切り替えます。
- ONに設定するとTAPアウトからBPMがアップデートされる度に4分音符をベースとしたタップシグナルを送信します。OFFに設定するとTAPアウトはマニュアルのタップテンポ・フットスイッチのように動作します。
- VALUEノブを押して戻り、ノブを回して「Ct1」に切り替えます。

### **CONTROL 1セッティング(Ct1):**

- Ct1はCTRL 1フットスイッチがコントロールする機能を設定します。
- VALUEノブを押すとディスプレイに「NO」と表示されます。ノブを回すとノーマリー・オープンを示す“NO”とノーマリー・クローズを示す“NC”の2つを切り替えられます。通常はノーマリー・オープンを推奨します。VALUEノブを押すと「LAT」と表示されます。
- VALUEノブを回してラッチングを示す“LAT”、モーメンタリーを示す“nOn”、そしてマスターバイパスを示す“bP”のいずれかを選択します。
- VALUEノブを押して戻り、ノブを回して「Ct2」に切り替えます。

### **CONTROL 2 セッティング (Ct2):**

- Ct2はCTRL 2フットスイッチがコントロールする機能を設定します。
- VALUEノブを押すとディスプレイにNOと表示されます。ノブを回すとノーマリー・オープンを示す“NO”とノーマリー・クローズを示す“NC”の2つを切り替えられます。通常はノーマリー・オープンを推奨します。VALUEノブを押してLATと表示されます。
- VALUEノブを回してラッチングを示す“LAT”、モーメンタリーを示す“nOn”のいずれかを選択します。
- VALUEノブを押して戻り、ノブを回してChLに切り替えます。

### **MIDI レシーブチャンネル セッティング (ChL):**

- ChLはSuper Switcherが受信するMIDIメッセージのチャンネルを設定します。
- VALUEノブを押すと初期設定ではディスプレイに“1”と表示されます。MIDIレシーブチャンネルは1～16とONI(OMNI)から選択可能です。
- VALUEノブを押して戻り、ノブを回して「CLC」に切り替えます。

### **MIDIクロックセッティング (CLC):**

- CLCはMIDIクロックの送信のON/OFFを切り替えます。
- VALUEノブを押すとディスプレイにはONと表示されます。ノブを回してON/OFFを選択します。
- VALUEノブを押して戻り、ノブを回して「thU」に切り替えます。

### **MIDIスルーセッティング (thU):**

- thUセッティングはSuper SwitcherのMIDI IN端子で受信したMIDIメッセージをMIDI OUT端子に送るかどうかを設定します。
- VALUEノブを押すとディスプレイには“OFF”と表示されます。ノブを回すとON/OFFの設定を切り替えます。
- VALUEノブを回して戻ります。

### **セットアップメニューの終了:**

- グローバルセッティング・メニューの編集途中であればいつでも、VALUEノブを長押しするだけで現在の設定は保存され、グローバルセッティングを離脱します。

### **テンポモニター表示**

プリセットモード、もしくはインスタントアクセス・モード時にVALUEノブを押すとディスプレイがテンポモニター表示になり、現在のBPMが表示されます。値の微調整はVALUEノブもしくはTAPフットスイッチを2回以上タップする事で行えます。

MIDIクロックを受信した場合、受信したMIDIクロックのテンポをベースにしたBPM値が表示されます。

再度VALUEノブを押すかフットスイッチ1~8の他、PRESET、TUNER、BOOST、CTRL 1/2を押す事で、テンポモニター表示を終了します。

## ファクトリーリセット

---

Super Switcherのデフォルト設定への初期化は下記手順に沿って行います。

1. 電源を抜きます。
2. CTRL 1と2を押しながらSuper Switcherの電源を入れます。
3. ディスプレイに“E-H”と表示されます。
4. 2つのコントロールスイッチを離します。
5. BOOSTスイッチを押して、ディスプレイに“rSt”と表示されるのを確認します。
6. BANK DOWNボタンを押します。Super Switcherはデフォルト設定に初期化され、ディスプレイに“dUN”と表示されます。
7. 再び電源を落とし、電源を入れ直します。
8. 再起動してリストアは完了です。



——— 正規輸入代理店 ———

**株式会社 キョーリツコーポレーション**

〒468-0002

愛知県名古屋市中白区焼山 1 丁目 813 番地

E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp